

小学校部会

28日(木)	部会行事	会 場：長崎ブリックホール大ホール	11：20～12：35
	部会講演	演 題：「考え合い、分かり合う『習得型』授業の構想」 講 師：大阪大谷大学教授 小 西 豊 文 氏	11：35～12：35
	分 科 会	会 場：長崎市立山里小学校	13：50～16：45

部会研究主題 「算数的活動を通してわかる喜びを味わう算数教育」

分科会	発 表 題 目	発表者	所 属	発表県	指導助言者
1) 教育課程	『分かりやすく伝える力を伸ばす指導過程の工夫』 ～小集団によるかわり合う活動(I・II)を通して～	上 村 宗 紀	唐津市立入野小学校	佐 賀	川 寄 道 広 (大分大学)  小西 豊文 (大阪大谷大学)
	『子ども自らがはたらきかける算数の授業』	田 尻 則 幸	水俣市立水俣第二小学校	熊 本	
	『子どもが学び合いを通して、確かな学力をはぐくむ算数科授業の創造』	後 藤 道 洋	与 論 町 立 与 論 小 学 校	鹿 児 島	
	『わかってもらいたい』 ～第4学年「面積」の学習を通して～	本 川 優	長与町立長与北小学校	長 崎	
2) 学習指導法と評価	『数学的な考え方を高める算数科学習指導』 ～問題解決の足跡を残すワークシートの効果的活用を通して～	大 野 哲 義	大牟田市立大正小学校	福 岡	岩 田 耕 司 (福岡教育大学)  鈴木 徹 (西坂小学校)
	『算数の学習を楽しみ、数のよさを感じさせる指導の在り方』 ～1年「大きいかず」の指導を通して～	堀 内 順 一	国富町立木脇小学校	宮 崎	
	『「数学的な考え方」を育む算数の学習指導と評価の工夫』 ～第2学年「かけ算」の指導を通して～	前 田 信 一 郎	琉球大学教育学部附属小学校	沖 縄	
	『一人ひとりの理解が深まる学習指導と評価』 ～第4学年「面積」の実践を通して～	山 下 政 徳	五島市立奈留小学校	長 崎	
3) 数と計算	『自分の言葉で表現し伝え合うことのできる子どもの育成』 ～第6学年「分数のかけ算とわり算(1)」の指導を通して～	大 野 一 伸	佐賀市立高木瀬小学校	佐 賀	山 本 信 也 (熊本大学)  若 松 和 彦 (西町小学校)
	『学ぶ楽しさを味わい、意欲的に学習する子どもの育成』 ～学び合いを通してわかる喜びを実感できる算数科学習のあり方を求めて～	都 留 幸 江	豊後高田市立高田小学校	大 分	
	『子どもがいきいきと考え、表現する算数科授業を目指して』 ～「言語活動」を通して「数学的考え方」を育てる～	田 中 圭 一	阿 蘇 市 立 宮 地 小 学 校	熊 本	
	『確かな学力を身に付け、生きる力をもつ子どもの育成』 ～教えて考えさせる授業を通して～	平 田 直 美	島原市立第一小学校	長 崎	
4) 量と測定	『自ら考える力を育む算数科学習指導』 ～第5学年「面積」の学習を通して～	山 本 紀 子	行橋市立養島小学校	福 岡	湯 澤 秀 文 (琉球大学)  森 恵 司 (黒髪小学校)
	『児童が互いに学び合い、高め合う算数科学習』 ～児童の学び意欲を引き出す「トリオ学習(3人組学習)」を通して～	水 永 正 宗	宮崎市立大淀小学校	宮 崎	
	『量の大きさについての感覚を豊かにするための授業の創造』 ～第6学年「体積」の指導を通して～	曾 根 綾 太	志布志市立香月小学校	鹿 児 島	
	『生き生きと学び合う子どもが育つ算数科学習の指導法』 ～算数的活動を生かした展開の工夫を通して～	菅 洋 司	雲仙市立富津小学校	長 崎	
5) 図形	『学びの質を高める算数科学習指導』 ～学ぶ価値を実感できる学習展開の工夫～	平 塚 瑠 美	嘉麻市立千手小学校	福 岡	山 口 武 志 (鹿児島大学)  一 瀬 要 (三城小学校)
	『豊かな図形感覚を育む算数科指導のあり方』 ～第6学年「図形の拡大と縮小」の指導を通して～	田 北 晃 子	別府市立朝日小学校	大 分	
	『数学的な思考力・表現力を育てる授業の工夫』 ～問題解決型学習における電子黒板の活用を通して(第5学年)～	神 谷 貴 子	那 覇 市 立 大 道 小 学 校	沖 縄	
	『図形要素のイメージをふくらませる教具・操作活動を通した授業実践』 ～第3学年「三角形」の授業を通して～	志 岐 慶 郎	南島原市立大野古場小学校	長 崎	
6) 数量関係	『生き生きと学び合い、算数的表現力・思考力を育てる指導の工夫』 ～数量関係における算数的活動を通して～	神 代 真 也	佐賀市立兵庫小学校	佐 賀	瀧 川 真 也 (佐賀大学)  宮 内 香 織 (長崎大学)
	『自分の考えを説明することで学びを支える算数科の研究』 ～「数量関係」領域で学び合いの時間の充実を通して	武 藤 匡 史	延岡市立南小学校	宮 崎	
	『式に表現する力、式を読む力を高める指導は、どうあればよいか』 ～自分の考えをもち、表現し、伝え合う活動を通して～	松 寄 光 雄	鹿児島市立中山小学校	鹿 児 島	
	『思考力・表現力を育成する学習指導の工夫』 ～表を活用し、数量の関係の見方を深める学習を通して～	赤 木 進 也	壱岐市立勝本小学校	長 崎	
7) 問題解決	『自ら考え、数理を活用していく子どもを育てる算数科学習』	小 野 晃 寛	大分市立城南小学校	大 分	添 田 佳 伸 (宮崎大学)  三 野 榮 治 (長崎大学名誉教授)
	『おもしろそうから、考えたいをうむ算数科授業』 ～問題提示の工夫を通して～	清 水 修	熊本市立川尻小学校	熊 本	
	『数学的な考え方を育てる学習指導の工夫』 ～算数的活動を取り入れた問題解決学習を通して～	上 江 洲 安 弘	南風原町立南風原小学校	沖 縄	
	『数学的な思考力・表現力を育てる授業の創造』 ～問題解決的な学習を通して～	島 本 頼 次	対馬市立厳原小学校	長 崎	

29日(金)	公開授業 授業研究	会 場：長崎市立山里小学校	9:00～11:30
--------	--------------	---------------	------------

学年	単 元	授 業 者(所 属)	指導助言者(所属)	学年	単 元	授 業 者(所 属)	指導助言者(所属)
1 年	20までの数	津 田 信 (長崎市立山里小学校)	森 恵 司 (佐世保市立黒髪小学校)	4 年	2けたでわる わり数の筆算	小 原 良 典 (長崎市立西町小学校)	宮 内 香 織 (長崎大学)
	おおきさくらべ	青 木 大 祐 (長崎大学教育学部附属小学校)	若 松 和 彦 (長崎市立西町小学校)		垂直と平行と 四角形	的 野 和 之 (長崎市立高尾小学校)	岩 田 耕 司 (福岡教育大学)
2 年	いくつあるかな	城 戸 睦 美 (長崎市立銭座小学校)	瀧 川 真 也 (佐賀大学)	5 年	式と計算	原 勝 (長崎市立飽の浦小学校)	鈴 木 徹 (長崎市立西坂小学校)
	か さ	伊 崎 裕 二 (長崎市立西北小学校)	三 野 榮 治 (長崎大学名誉教授)		人文字	日 高 文 博 (長崎市立桜が丘小学校)	添 田 佳 伸 (宮崎大学)
3 年	分 数	森 慎 一 郎 (長崎市立小江原学校)	山 本 信 也 (熊本大学)	6 年	場合を順序よく 整理して	高 尾 拓 史 (長崎市立西町小学校)	川 寄 道 広 (大分大学)
	三角形	池 田 一 幸 (長崎大学教育学部附属小学校)	山 口 武 志 (鹿児島大学)		速 さ	中 島 宏 (長崎市立三原小学校)	湯 澤 秀 文 (琉球大学)

中学校部会

28日(木)	部会行事	会 場：長崎ブリックホール国際会議場	11：20～12：35
	部会講演	演 題：「全国学力・学習状況調査から授業改善へ」 講 師：国立教育政策研究所 清水 宏 幸 氏	11：35～12：35
	分 科 会	会 場：長崎大学教育学部附属中学校	14：25～16：45

部会研究主題「より確かに、より豊かに学びを体感する数学教育」

分科会	発 表 題 目	発表者	所 属	発表県	指導助言者
1) 教育課程	『基礎的・基本的事項の確実な定着を図る工夫』 ～朝の学習「チャレンジタイム」の活動を通して～	藤 澤 貴 浩	氷 川 市 立 竜 北 中 学 校	熊 本	井上 正允 (佐賀大学)  本田 茂幸 (野母崎中学校)
	『思考力・表現力を育む数学的活動の工夫』 ～数学的に伝え合う活動を通して～	屋 富 祖 淳	富 見 城 市 立 長 嶺 中 学 校	沖 縄	
	『基礎的・基本的な知識・技能の定着を目指した授業の工夫』 ～数学的活動と関心・意欲を高める授業の実践～	田 中 正 一	南 島 原 市 立 加 津 佐 中 学 校	長 崎	
2) 数と式	『数学のよさを実感できる数と式の指導』 ～比較，統合を取り入れた学習活動を通して～	城 戸 哲 也	み や ま 市 立 高 田 中 学 校	福 岡	清水 紀宏 (福岡教育大学)  堀池 益代 (黒木小学校)
	『数理的に考察し表現する能力を高める指導の工夫』 ～数と式の領域における数学的活動の充実を図る指導を通して～	柴 田 義 之	糸 満 市 立 糸 満 中 学 校	沖 縄	
	『学力向上を目指した指導の工夫』 ～らんらんひらど計算検定を通して～	飯 塚 貴 史	平 戸 市 立 生 月 中 学 校	長 崎	
3) 関数・資料の活用	『数学的思考力を高める関数の指導』 ～思考力育成の視点に立った授業の構成を通して～	田 中 典 子	大 分 市 立 明 野 中 学 校	大 分	金丸 忠義 (熊本大学)  塩塚 信二 (黒崎中学校)
	『基礎・基本の定着を図るための指導の工夫』 ～関数の指導を通して～	鍋 倉 亜 希	日 南 市 立 細 田 中 学 校	宮 崎	
	『資料の活用に関する数学的な活動を取り入れた教材の開発』 ～島原市5校の共通実践を通して～	井 手 宏 暢	島 原 市 立 第 二 中 学 校	長 崎	
4) 図形	『思考力・表現力を高める図形指導のあり方』 ～「書く活動」と「表現する活動」を取り入れた図形指導を通して～	湯 川 新 二	日 向 市 立 財 光 寺 中 学 校	宮 崎	長谷川 考志 (大分大学)  北浦 幸三 (萱瀬中学校)
	『言語活動の充実を図り，表現力を育てる指導の工夫』 ～3年「図形」領域の指導を通して～	橋 口 智 充	益 城 町 立 木 山 中 学 校	熊 本	
	『数学的表現力を伸ばす指導の工夫』 ～図形領域における証明等の学習活動を通して～	平 間 博 人	対 馬 市 立 豆 殿 中 学 校	長 崎	
5) 数学的な考え方	『数学的活用能力を高める授業づくり』	山 崎 康 隆	み や き 町 立 三 根 中 学 校	佐 賀	和田 信哉 (鹿児島大学)  北村 右一 (長崎大学)
	『思考力・判断力・表現力を育み，数学的な考え方をのばす指導法』 ～言語活動を充実させる取り組みを通して～	藤 原 貴 子	杵 築 市 立 山 香 中 学 校	大 分	
	『生徒の思考力を育む指導方法の研究』 ～1次関数の活用をとおして～	関 戸 純 二	佐 世 保 市 立 宮 中 学 校	長 崎	
6) 学習指導法	『数学への関心・学習意欲を育てる学習指導法』 ～学力向上ステップアップ事業の取り組みを通して～	濱 小 路 啓 之	北 九 州 市 立 沖 田 中 学 校	福 岡	日熊 隆則 (琉球大学)  菅藤 大三 (坂本小学校)
	『基礎・基本の確実な定着を図る指導法の工夫改善』 ～ICT教育機器の活用を通して～	酒 匂 義 博	鹿 児 島 市 立 武 中 学 校	鹿児島	
	『数学への関心・学習意欲を育てる学習指導法』 ～習得・定着・活用のできる授業の実践より～	山 川 伸 吾	諫 早 市 立 琴 海 中 学 校	長 崎	
7) 評価	『生徒の意欲を引き出すための評価の工夫』 ～生徒にとってわかりやすい評価を通して～	中 原 博 文	嬉 野 市 立 吉 田 中 学 校	佐 賀	宇田 廣文 (宮崎大学)  渡部 学 (吾妻中学校)
	『生徒の学習意欲を高める指導と評価の在り方』 ～試験後の正誤表や評価シートの工夫を通して～	山 崎 晃	鹿児島大学教育学部附属中学校	鹿児島	
	『学習過程における評価と活用』 ～評価と個別評定を生かした授業の展開～	中 尾 憲 治	奄 岐 市 立 芦 辺 中 学 校	長 崎	

29日(金)	公開授業 授業研究	会場：長崎大学教育学部附属中学校	9:00～11:30
--------	--------------	------------------	------------

学年	単 元	授 業 者(所 属)	指導助言者(所属)	学年	単 元	授 業 者(所 属)	指導助言者(所属)
1年	比例と反比例	濱口 忠治 (長崎市立黒崎中学校)	井上 正允 (佐賀大学)	1年	文字と式	神門 英樹 (長崎市立小島中学校)	清水 紀宏 (福岡教育大学)
2年	確 率	橋本 真理子 (長崎市立緑が丘中学校)	金丸 忠義 (熊本大学)	2年	平行と合同	田端 奈月 (長崎市立岩屋中学校)	長谷川 孝志 (大分大学)
2年	いろいろな正方形をつくろう	江口 敬文 (長崎大学教育学部附属中学校)	和田 慎哉 (鹿児島大学)	3年	三平方の定理	渡邊 章裕 (長崎市立土井首中学校)	日熊 隆則 (琉球大学)

高等学校部会

28日(木)	部会行事	会 場：長崎総合福祉センター大会議室	1 1：2 0～1 2：3 5
	部会講演	演 題：「『創造的』の定義をめぐって」 講 師：広島大学大学院工学研究院教授 久保 富士男 氏	1 1：3 5～1 2：3 5
	分 科 会	会 場：長崎県立長崎西高等学校	1 3：5 0～1 6：4 5

部会研究主題「考える力を伸ばし、わかる喜びを体感する数学教育」

分科会	発 表 題 目	発表者	所 属	発表県	指導助言者
1) 教育課程	『問題解決力を育成する数学科指導法』 ～数学的活動を取り入れた授業を通して～	酒 井 真 悠 子	福岡県立筑紫丘高等学校	福 岡	馬場 清 (大分大学)  初村 一郎 (長崎県教育庁)
	『数学にみる、中高一貫の指導のあり方についての一考察』 ～日向学院中学校高等学校の場合～	杉 尾 英 樹	日向学院中学校高等学校	宮 崎	
	『「データ分析」および「課題学習」への取り組み』 ～新教育課程先行実施に向けて～	永 田 忠 士	鹿屋市立鹿屋女子高等学校	鹿児島	
	『総合学科における教育課程』 ～本校の現状と今後のあり方～	山 口 太 志	長崎県立大村城南高等学校	長 崎	
2) 学習指導法と評価A	『伊万里高校数学科の取り組み』 ～3年次における少人数指導による成果と課題～	松 口 雄 一	佐賀県立伊万里高等学校	佐 賀	佐藤 榮一 (九州大学)  原 昌紀 (長崎県教育庁)
	『数学検定とタイアップした数学指導の工夫』	森 薫	大 分 県 立 森 高 等 学 校	大 分	
	『多様な解法(別解)を取り扱う意義と実態調査』	廣 田 耕 一 郎	鹿児島県立大口高等学校	鹿児島	
	『学習内容の定着を図る授業実践』 ～協同学習による言語的活動を通して～	富 川 盛 章	沖縄県立宜野湾高等学校	沖 縄	
3) 学習指導法と評価B	『主体的に演習問題へ取り組む指導法』 ～自己分析を通して～	矢 次 康 浩	佐賀県立小城高等学校	佐 賀	山城 康一 (琉球大学)  石川 秀明 (長崎大学)
	『読解力の向上を目指して』 ～興味をもたせ、理解を深めるための指導～	徳 永 寛 毅	熊本県立鹿本高等学校	熊 本	
	『計算プリントの活用』 ～計算力の向上と基礎・基本と定着への取り組み～	中 野 浩 一	鹿児島県立川内高等学校	鹿児島	
	『新しい授業スタイルへの取り組み』 ～先読み指導法～	菰 田 清	長崎県立口加高等学校	長 崎	
4) 学習指導法と評価C	『グラフソフトの利用』	平 山 知	大分県立大分鶴崎高等学校	大 分	藤井 良宣 (宮崎大学)  梶本 ひろし (長崎大学)
	『本校におけるITの効果検証と課題』 ～成績中下位中高一貫生の授業を通して～	西 村 進	真 和 高 等 学 校	熊 本	
	『数学的な見方や考え方を育む指導の工夫』 ～「遊びの中の数学」における「遊び」の構造の考察を通して～	普 天 間 邦 枝	沖縄県立真和志高等学校	沖 縄	
5) 数学ⅠA 数学ⅡB	『生き活きたした授業を目指して』 ～学習分野に興味を持たせる題材の研究～	辻 正 利	熊本県立御船高等学校	熊 本	平峰 豊 (熊本大学)  愛甲 正 (鹿児島大学)
	『スモールステップ&リピート』 ～日南振徳高校数学科の取り組み～	川 畑 保 雄	宮崎県立日南振徳高等学校	宮 崎	
	『関心や意欲を高める指導の在り方』 ～「関数とグラフ」において課題提示を工夫した数学的活動を通して～	新 城 武 光	沖縄県立那覇高等学校	沖 縄	
	『生徒の関心・意欲を高める授業の研究』 ～課題学習の実践を通して～	柴原孝洋他2名	長 崎 県 立 大 崎 高 等 学 校	長 崎	
6) 数学ⅢC 大学入試・自由研究	『大学院での数学』 ～社会人修士学生体験記～	繁 木 伸 孝	福岡県立小倉高等学校	福 岡	西 晃央 (佐賀大学)  安達 謙三 (元長崎大学)
	『新課程数学Ⅲ 複素数平面の指導について』	片 山 司 朗	長崎県立五島高等学校	長 崎	
	『教師のスキルUPを目指して』 ～生徒が自ら取り組む教材を 3年間の取り組み～	酒 井 宏 樹	長崎県立長崎南高等学校	長 崎	
7) 大学入試・自由研究	『魔方陣型剛体の重心位置と重心を通り剛体に垂直な軸のまわりの慣性モーメント』 ～三千年の魔方陣研究史上初めて(?)明かされる魔方陣に潜む力学特性～	野 上 勉	福岡県立香椎高等学校	福 岡	久保 富士男 (広島大学)  鎌田 正良 (元九州大学)
	『OMD(大分県数学データフォルダ)の設置』 ～個業資産の共有による負担の軽減を目指して～	菅 淳 司	大分県立三重総合高等学校	大 分	
	『いろいろな計算技能について』 ～2桁の掛け算から開平方まで～	中 村 幸 大	都城聖トミコ学園高等学校	宮 崎	
	『理数科の課題研究における取組』 ～音楽の秘密を探ろう～	中 村 誠	長崎県立猶興館高等学校	長 崎	

2 9 日 (金)	公開授業 授業研究	会場：長崎県立長崎西高等学校	9:00～11:30
-----------	--------------	----------------	------------

学年	単元(科目)	授 業 者(所 属)	指導助言者(所属)	学年	単元(科目)	授 業 者(所 属)	指導助言者(所属)
1 年	2 次 関 数 (数学Ⅰ)	深松 博文 (長崎県立長崎鶴洋高等学校)	馬場 清 (大分大学)	1 年	図形と計量 (数学Ⅰ)	立木 英邦 (長崎県立長崎西高等学校)	山城 康一 (琉球大学)
1 年	スーパーサイエンスMC	浦谷 哲治 (長崎県立長崎西高等学校)	佐藤 榮一 (九州大学)	2 年	三角関数 (数学Ⅱ)	矢野 伸一 (長崎県立長崎工業高等学校)	平峰 豊 (熊本大学)
2 年	指数関数と対数関数 (数学Ⅱ)	堀 光 (長崎県立長崎西高等学校)	愛甲 正 (鹿児島大学)	3 年	積分法とその応用 (数学Ⅲ)	福岡 圭三 (長崎県立長崎西高等学校)	西 晃央 (佐賀大学)